

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030455707

病院施設番号：030455

臨床研修病院の名称：松阪中央総合病院

臨床研修病院群番号：0304557

臨床研修病院群名：松阪中央総合病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	松阪中央総合病院MMC卒後臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	1年次では内科、救急、外科、小児科、産婦人科を必修として研修し、プライマリケアへの対応能力をつける。2年次では地域医療、精神科を研修し、それ以外の期間は研修医個人の意向にあわせた柔軟なプログラム構成が可能な仕組みとなっており、MMC臨床研修病院間相互の補完関係を構築している。				
3. 臨床研修の目標の概要	意向する将来の専門領域にかかわらず、プライマリケアに対処し得る第一線の臨床医あるいは専門医を目指すために必要な知識・技能・態度の修得を目的とする。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030455	松阪中央総合病院	24週	1週
		191035	なかむら内科クリニック		
		191036	山中胃腸科クリニック		
		191037	まつおか内科循環器内科		
	救急部門	030455	松阪中央総合病院	12週	
	地域医療	034267	大台厚生病院	4週	一般外来 1週
		034268	南島メディカルセンター		
		032848	町立南伊勢病院		在宅診療 1週
		041236	熊野市立紀和診療所		
		040005	紀南病院		
096911		おおたクリニック			
096912		大久保クリニック			
096913	うれしのおおたクリニック				
(別紙の通り)	MMC関連病院				

	<u>外科</u>	030455	松阪中央総合病院	<u>8週</u>	<u>1週</u>
	<u>小児科</u>	030455 (別紙の通り) 032861 096914 096916	松阪中央総合病院 MMC関連病院 鷺尾小児科 イワサ小児科 はせがわこどもクリニック	<u>4週</u>	<u>1週</u>
	<u>産婦人科</u>	030455 (別紙の通り)	松阪中央総合病院 MMC関連病院	<u>4週</u>	
	<u>精神科</u>	031705 030813 031698	松阪厚生病院 南勢病院 鈴鹿厚生病院	<u>4週</u>	
	<u>一般外来</u>			<u>週</u>	
病院で 定めた 必修 科目					<u>週</u>
					<u>週</u>
					<u>週</u>
					<u>週</u>
選択 科目	全科 (保健・医療 行政を含む)	030455 191039 (別紙の通り)	松阪中央総合病院 三重県松阪保健所 MMC関連病院	<u>4 4週</u>	<u>週</u>

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・(0回/月)
救急部門(必修)における麻酔科の研修期間・・・4週※但し、4週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科、地域医療、外科、小児科
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

○CPCの開催について 主催：松阪中央総合病院、開催見込回数 12回/年
○宿日直研修について 月平均4回×22か月(精神科、地域医療の研修月を除く)
○選択しない科目の到達目標については、具体的なスケジュール策定時に、研修医・指導医と相談のうえ、他の科目で到達・経験できるように配慮したスケジュールリングを行う。

【MMC関連病院】

030445	三重県立総合医療センター
030446	市立四日市病院
030448	鈴鹿中央総合病院
030449	三重中央医療センター
030452	三重大学医学部附属病院
030454	松阪市民病院
030456	済生会松阪総合病院
030457	伊勢赤十字病院
030820	津生協病院
030911	三重県立志摩病院
030930	鈴鹿回生病院
030953	四日市羽津医療センター
031109	桑名市総合医療センター
031695	いなべ総合病院
031706	藤田医科大学七栗記念病院
035115	岡波総合病院
090042	遠山病院
040005	紀南病院
031707	名張市立病院
032842	三重県立一志病院
070038	伊賀市立上野総合市民病院
031709	尾鷲総合病院
110022	亀山市立医療センター
030453	市立伊勢総合病院
147625	永井病院
031696	菰野厚生病院
031699	榊原温泉病院
031705	松阪厚生病院
096065	志摩市民病院

イワサ小児科 (096914)																																						
はせがわこどもクリニック (096916)																																						
MMC関連病院 (別紙の通り)																																						
松阪中央総合病院 (030455)	産婦人科					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
MMC関連病院 (別紙の通り)																																						

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

